

## 村上を五感で感じて

下越に行った事がない。大学から新潟に来た私は卒業を控えてそれが心残りであり、一番雰囲気の良さそうな村上総合病院で今年5月を過ごす事を決めた。

しかし実習のため村上に移動すると、何故か懐かしい光景が目に入ってきた。瀬波温泉である。ふいに浮かぶ記憶。そう、私は土地勘のなさから以前泊った瀬波温泉が下越とわかっていなかったのだ。衝撃の事実打ちのめされながら始まった実習はとても実りあるものだった。

先生や職員の方々に見守られて、私と同期、また同時期に来ていた大阪大学の実習生2人と恐る恐る実習へと取り組み始め、しかし学生ながら一人前として扱って頂いたことで私達の実習への態度は引き締まったものになり、そうした態度で臨む実習では自身の未熟さの気づきがあった。また実習外でも学生同士、先生方、地域の方々との交流は続き、皆で村上の人の温かさに触れ海辺の風の音を聞きご飯を味わい、と五感で村上を感じた、泡沫の夢を見ているような時間だった。

充実した一ヶ月を経験させていただいた先生方に感謝申し上げます。